

Fight!  
Fukushima!

がんばろう  
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

11月13日発行

Vol.428

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

目次

●被災自治体News

南相馬市	-----	2
浪江町	-----	3
双葉町	-----	6
郡山市	-----	16

●新潟県

・県外避難者の受入状況	-----	15
・「ふくしまで働こうin新潟2019」 就職相談会のご案内	-----	17

●交流ルームひばり通信

・11月の「ひばり」	-----	18
------------	-------	----

10/25 金

浪江町HP  
「町の話」から

水揚げした魚介類の  
競いなどができる施設が  
請戸漁港に完成しました

10月25日、平成25年度から整備を進めていた「浪江町水産業共同利用施設」の落成式が開催されました。



👉 3ページをご覧ください。



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.



## 南相馬市からのお知らせ

### 南相馬市の現況と課題

11月13日HP更新

東日本大震災や原子力災害からの南相馬市の現況と、発展に向けた取組についてまとめました。

東日本大震災とその後

### 南相馬市の現況と発展に向けた取組



令和元年9月末現在

資料を添付しました。

※南相馬市の世帯のみ

問い合わせ

復興企画部 企画課 復興推進係

TEL 0244-24-5358



## みなみそうまチャンネル

南相馬市



電話でのお問合せ

TEL:0244-26-5663

(平日のみ 午前9時～午後5時)

今週の番組 60分 ※パソコン視聴

番組内容 [11/8～11/15]

1. オープニング&今週の番組 [2分]
2. 南相馬市長11月定例記者会見 [11分]
3. そして明日へ… ～台風19号 10.25豪雨災害～ [16分]
4. 台風19号及び一連の豪雨災害に伴う  
生活支援お問い合わせ先のご案内 [22分]
5. 南相馬市議会放送日程のお知らせ [3分]
6. 四季百景～南相馬 秋景山水を往く～ [5分]
7. リクエストアワーのお知らせ [1分]



みつーくん



## 浪江町HP「町の話題」から

## 水揚げした魚介類の競りなどができる施設が 請戸漁港に完成しました

10月25日、平成25年度から整備を進めていた「浪江町水産業共同利用施設」の落成式が開催されました。



国・県・町関係者や漁業者などが出席した落成式では、東日本大震災の津波で失われた漁業拠点の復活を祝いました。



また、式典が終わった後、出席者に地場食品のカニ汁としらすご飯が振る舞われました。

施設を管理する相馬双葉漁業協同組合では、年内の競り再開を目指しており、再開されれば、請戸漁港で水揚げされる新鮮な魚介類が、再び浪江町から全国へと流通します。

# 浪江町HP「つながろう なみえ」から

## 復興なみえ町十日市祭が開催されます



- 11月23日(土) 午前10時～午後5時
- 11月24日(日) 午前10時～午後4時

「つなごう・つながろう浪江！」を合言葉に、今年も十日市祭が開催されます。

「十日市」は震災前から浪江町における最大の伝統行事として町内外から多くの方が来場されてきました。

避難指示解除後（帰還困難区域を除く）は「浪江町地域スポーツセンター」に会場を変えて開催し、露店の数など規模は小さくなってしまいましたが、その分ステージパフォーマンスや同時開催イベントを増やしたことにより、両日ともに盛りだくさんの催しで楽しめるお祭りとなっています。

十日市名物の大露店市浪江名店街では、浪江のグルメをご堪能ください。

ステージでは、浪江出身歌手の原田直之さんなど多数のアーティストによるライブが行われるほか、母心やアントキの猪木と「偽ジャパン」によるお笑いライブが会場を盛り上げます。

また、大堀相馬焼の窯元が軒を連ねる「大せとまつり」では、絵付体験やろくろ実演、スタンプラリー抽選会など楽しいイベントが盛りだくさん。さらに子どもたちに大人気のイベント「NPBベースボールフェスタ2019in浪江町・十日市祭」も同時開催。

さらに！今年ももいろクローバーZのステージイベントが行われます。

くわしくは次ページをご覧ください。



## 十日市祭「ももいろクローバーZ」ステージイベントのご案内

無料観覧券を配布します

11月8日HP更新

「ももクロ春の一大事2020」は、福島県楡葉町のJ-Villageでの開催が決定しました。そのイベント開催に先駆け、十日市祭のステージへ「ももクロ」メンバーがあいさつにやってきました。

当日は、会場の混乱を避けるため観覧エリアへの入場は、観覧券をお持ちの方のみとさせていただきます。観覧を希望の方は、事前に観覧券をお求めください。

## イベント開催日

11月24日（日）午後3時～午後4時30分

○午後3時～午後3時30分：ご当地アイドル「浪江女子発組合」

浪江町の新しいご当地アイドルのお披露目です。

○午後3時30分～午後4時30分：ももいろクローバーZ

※ 復興なみえ町十日市祭のイベント内で開催されます。

## 観覧券の種類と配布枚数

一人2枚まで希望することができます。 ※3歳以上のお子さんを一人とみなします。

(1) ~~一般観覧券（スタンディング）先着1,800枚 ※配布枚数に達したため終了~~  
~~町民に限らずどなたでも観覧を希望できます。~~

(2) 町民観覧券（全席指定イス席）先着300枚  
 浪江町民限定の観覧券です。席を選ぶことはできません。

※ 上記配布枚数に達し次第終了とさせていただきます。

## 町民観覧席の配布場所と配布スケジュール

11月18日（月）～22日（金） 午前9時～正午、午後2時～5時

場所：浪江町役場本庁舎3階産業振興課

## 注意事項

- 観覧券の配布は、状況に応じて開始時間を早める可能性があります。
- 観覧券の配布は、一人2枚までとさせていただきます。
- 観覧券をお持ちでなくても、十日市祭はお楽しみいただけます。
- 観覧エリア入場開始は午後1時15分です。再入場は可能ですが、午後2時45分までに観覧エリア内へお戻りください。
- 観覧エリア外でもご覧いただくことは可能ですが、「ステージが見つらい」「音が聞こえない」などが予想されます。あらかじめご了承ください。
- 本ステージイベントは、通常の音楽ライブやコンサートとは異なります。
- 本ステージイベント中、写真や動画を撮影することはできません。

問い合わせ

産業振興課 商工労働係

TEL 0240-34-0247



## 双葉町からのお知らせ

### 令和2年度 双葉町任期付職員採用候補者試験 受験案内

11月6日HP更新

双葉町は、東日本大震災からの復旧・復興に向け、職員が一丸となり取り組んでいます。復興・復旧事業を実施するにあたり、職員の不足が見込まれることから任期付職員の採用試験を実施します。

#### 受付期間

11月1日（金）～11月20日（水）  
月曜日～金曜日の業務時間内（午前8時30分～午後5時15分）

- 郵送による申込書提出の場合は、11月18日（月）までの消印有効
- 申込書は、双葉町いわき事務所総務課（2階事務室）で交付します。また、ホームページからのダウンロードや郵送による請求も可能です。

※郵送による請求方法は、次ページの「受験手続きおよび受付期間」を参照してください。

- 申込書の提出先は、双葉町いわき事務所総務課です。また、申込書には添付する書類がありますので、早めに手続きをお願いします。

#### 試験職種と採用予定人員

No.	職種	主な職務内容	採用予定人員
1	一般行政職	窓口における届出受付、相談、助成、広報、指導等の業務、帳票作成、文書整理、データ入力などに関する業務（町内勤務あり）	若干名
2	保健師	仮設住宅、借上住宅居住者、その他住宅在宅者などの健康支援業務、母子保健、成人保健などに関する指導、保健事業用務（町内勤務あり）	若干名
3	学芸員	町内における歴史資料などに関する調査・研究業務および歴史資料などの収集・保存・活用に関する業務ならびに一般行政事務（町内勤務あり）	若干名

#### 受験資格

1	一般行政職	パソコンの基本操作（文書作成や表計算処理等）ができる者 ※年齢、学歴は問いません。
2	保健師	保健師資格免許所有者または令和2年3月までに取得見込の者 ※年齢、学歴は問いません。
3	学芸員	学芸員資格所有者または令和2年3月までに取得見込の者かつ埋蔵文化財発掘調査の経験を有する者 ※年齢、学歴は問いません。

次ページへ続きます

ただし、次の各号のいずれかに該当する人は受験できません。

- (1)日本の国籍を有しない者
- (2)成年被後見人または被保佐人
- (3)禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者
- (4)本町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (5)日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

## 受験手続きおよび受付期間

### (1)申込用紙等の請求

申込用紙などは、双葉町いわき事務所総務課で交付します。郵便により請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（角形2号：240ミリ×332ミリ）を必ず同封して、双葉町いわき事務所総務課へ郵送してください。

※ 郡山支所、埼玉支所での申込用紙交付および郵便請求による申し込みはできません。

※ 申込用紙は、町ホームページからもダウンロードすることができます。

### (2)申し込み方法

申込用紙に必要事項を記入し、必要書類を添えて双葉町いわき事務所総務課へ提出してください。また、郵送により提出する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込」と朱書きし、必要書類を添えて必ず簡易書留で郵送してください。

#### 【必要書類】

- 84円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（長形3号：120ミリ×235ミリ）
- 職務経歴書    ○履歴書（市販のものでも可、必ず写真貼付）
- 誓約書    ○面接カード    ○戸籍抄本    ○健康診断書

### (3)提出期限

11月20日（水）

※ 郵送により提出する場合は、11月18日（月）までの消印有効

### (4)その他

- 受験票を受領したときは、最近6カ月以内に撮影した本人の写真（上半身、脱帽、正面向き、縦6cm×横4.5cm）1枚を写真欄に貼って受験当日必ず持参してください。（受験票がない場合または受験票に写真が貼られていない場合は受験できません。）
- 受験の際は、黒ボールペンまたは万年筆、「HB」の鉛筆と消しゴムを持参してください。これ以外の筆記用具は使用できません。また、昼食は各自で用意願います。
- 試験当日、自家用車で来る方は、いわき事務所第1駐車場を利用してください。電車を利用する方は、JR常磐線「植田駅」で降りてください。いわき事務所までは徒歩約5分です。

次ページへ続きます 

## 試験の方法および内容

試験職種	試験内容
全職種	(ア) 書類選考 提出された書類を審査する (イ) 論文試験 論理性、表現力をみる (ウ) 口述試験 個別面接による人物評価 (エ) 身体検査 医師発行の身体検査書を提出

## 試験の期日および場所

期日	場所
12月11日(水)	双葉町いわき事務所 (いわき市東田町2-19-4)



## 合格発表・採用

- 合格者の発表は、12月下旬に双葉町いわき事務所掲示場に掲示するほか、合否の結果を受験者全員に通知します。
- 任期は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの予定ですが、業務の進捗に応じて、最大5年間まで任期を延長する場合があります。

※ 受験者本人ならびに第三者に関わらず、採用を有利に運ぶ目的をもって便宜を図るための行為をした場合は受験資格を失います。また、採用後この事実が明らかとなった場合は、採用が取り消されます。

## 給与

- (1) 給与は町の条例等に基づき、学歴、職歴などにより調整のうえ決定します。なお、任期中の昇級はありません。
- (2) 上記(1)のほか、給与条例の規定に従い、扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当、期末手当および勤勉手当などが支給されます。
- (3) 勤務時間は、1週間あたり38時間45分で、週休日および祝日を除いて午前8時30分から午後5時15分までとなります。
- (4) 年次有給休暇、特別休暇など各種休暇制度が適用されます。

### 【郵送先・問い合わせ先】

〒974-8212 いわき市東田町2-19-4

双葉町いわき事務所 総務課 行政係 **TEL 0246-84-5201**

住民票・印鑑登録証明書・マイナンバーカードなどへの  
旧氏（旧姓）の記載について

11月5日HP更新

11月5日から、本人からの申出により、住民票・印鑑登録証明書・マイナンバーカード・通知カードに「旧氏（旧姓）」が併記できるようになりました。  
住民票などに旧氏（旧姓）の併記を希望する方は申し出ください。

旧氏（旧姓）とは

結婚前の氏など戸籍に記載されている、過去の戸籍上の氏のことです。



必要書類

- 戸籍謄本等（併記を希望する旧氏が記載されたものから現在のものまで）
- マイナンバーカードまたは通知カード
- マイナンバーカードがない方は、運転免許証などの本人確認書類

申請方法

本制度の利用を希望する方は、上記必要書類を持参のうえ、双葉町いわき事務所戸籍税務課または、郡山支所・埼玉支所まで申請してください。

初めて旧氏を併記する場合、戸籍謄本等に記載された旧氏（旧姓）から1つ選んで併記することになります。



◆注意事項

複数の旧氏（旧姓）がある方でも併記できるのは1つだけです。

旧氏（旧姓）の併記をした場合、旧氏（旧姓）を省略した証明書は発行できません。

問い合わせ

戸籍税務課

TEL 0246-84-5204

# 双葉町HP「ブログふたばのわ」から

## 地域の魅力を発信！～標葉祭り～

10月26日、浪江町役場で「標葉祭り」が行われました。

平成21年に初めて開催された標葉祭りは、震災と原発事故の影響により平成23年から開催が見送られていましたが、昨年8年ぶりの復活を遂げ今回が4回目の開催です。

イベント前日、浪江町では1時間の雨量が町の観測史上最多となる非常に激しい雨が降り、標葉祭りも開催が危ぶまれましたが、当日は天気にも恵まれ長袖では汗ばむくらいの気候となりました。

会場で真っ先に目についたのは、巨大な「ペットボトルキャップアート」。

標葉っ子(浪江町、双葉町、大熊町、葛尾村の子どもたち)が、各町村のキャラクターをペットボトルのキャップを使用して制作したもので、双葉町は町のイメージキャラクターであるフタバくんが描かれていました。



開催に先立ち、イベントの主催である浪江青年会議所の実行委員長からは「多くの方にこの地域の伝統と文化にふれていただくとともに、子どもたちに地域の宝を未来に引き継いでもらいたい」とあいさつがありました。



会場ではステージイベントが行われたほか、多くの体験ブースや飲食ブースが設けられました。



中でも葛尾煎餅は、葛尾村で収穫したお米で作られており、この日だけの限定品だとか。塩をまぶしただけの素材を生かしたやさしい味付けに、購入した方からは「懐かしい味がする」との声が聞かれました。

次ページへ続きます 

# 双葉町HP「ブログふたばのわ」から



双葉町からは標葉せんだん太鼓保存会がステージイベントに出演し「いなづま」と「夏」の2曲を披露したほか、今年は太鼓の演奏体験の時間も設けられました。はじめは遠慮がちに叩いていた皆さんも、標葉せんだん太鼓保存会・横山会長の「ストレスを発散するように思いっきり叩いてみてください」との声に力強くばちを打ち付け、なかなか体験することが出来ない太鼓の演奏を楽しんでいたようです。

このほか、双葉町の名物「巨大ダルマ引き」では、ダルマの上に立った夢ふたば人・中谷会長と双葉町観光協会事務局・相樂さんの威勢のよい掛け声でスタートし、今年の運勢を占いました。



東が勝てば「商売繁盛・家内安全」、西が勝てば「無病息災・身体堅固」。3回にわたって行われた勝負の結果は…、西の勝利となりました！ 東西どちらの参加者も、巨大ダルマ引きを楽しんでいたようです。



会場には小さなお子さん連れの姿も多くみられ、子どもから大人まで幅広い世代に楽しんでもらえる企画や体験ブースが盛りだくさんでした。

主催である浪江青年会議所の前司理事長は「イベントを通して地域の魅力を発信し続け、地域のみなさんがお互い元気になれるよう今後も開催していきたい」と話していました。

(双葉町復興支援員(ふたさぼ) 西元)

# 双葉町HP「町長の活動状況」から

## 一橋大学特別講義

10月31日

一橋大学西キャンパスにおいて特別講義「自然資源経済論4.」において、講師として伊澤町長が「福島原発事故から8年半余一双葉町の復興と再生への課題」と題して約300人の学生などの前で双葉町の現状や復興について講演を行いました。講義終了後には質疑応答や意見交換会なども行われ、質問に対して丁寧に答えました。



## あぶくま信用金庫と地域密着総合連携協定を締結

10月30日

いわき事務所において、あぶくま信用金庫と地域活性化と住民サービスの向上を目的に地域密着に関する総合連携協定を締結しました。

協定には人口減少対策・地域経済活性化、地域製品の販売・観光の振興、災害対策、地域や暮らしの安全・安心、その他地域社会の活性化と住民サービスの向上が盛り込まれています。

伊澤町長は、「避難指示解除後に向けて今後さらに密着し、連携していきたい」と述べました。



## 町立学校「梅檀祭」

10月26日

町立学校体育館において「心を1つに届けよう！感動のステージを！」をスローガンに園児、児童、生徒の日頃の学習の成果を発表する「梅檀祭」が開催されました。

伊澤町長は、「梅檀祭は子どもたちの日ごろの学習の成果が発表される場であり、楽しみにしていました。伸び伸びと活動している様子や成長した頼もしい姿が感じられ大変うれしく思います」とあいさつし、子どもたちの発表に拍手を送りました。

次ページへ続きます 

# 双葉町HP「町長の活動状況」から

## 支援職員出発式を開催

10月24日

双葉町では台風19号で河川の氾濫、堤防の決壊など甚大な被害を受けたいわき市に対し10月28日から5日間、罹(り)災証明書などの発行のため職員2人を派遣することとし、10月24日にいわき事務所において出発式を行いました。

伊澤町長は「役場機能をいわき市に移して6年余りが過ぎ、その間いわき市には物心両面にわたり支援を受けており、少しでも恩返しになればうれしい。派遣される職員はしっかりと与えられた業務を遂行してほしい」と激励しました。



## 県との災害住宅建設協定締結式

10月17日

福島県庁において双葉町内の駅西地区に整備する帰還者向け町営住宅について、福島県が代行して整備する協定を締結しました。

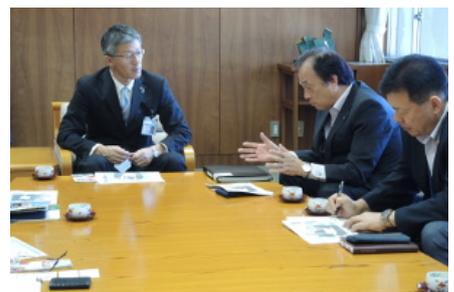
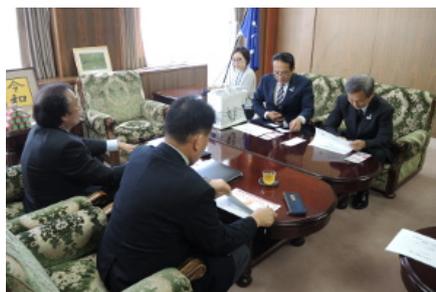
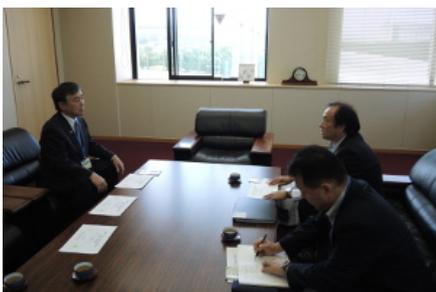
伊澤町長は、「JR双葉駅西地区は双葉町の新しいまちづくりのスタートを切る地区となります。県のご協力のもと多様な人々が共生し、豊かに暮らすことができる町にしていきたい」と述べました。



## 職員派遣元自治体を訪問

10月9日～10日

双葉町に職員を派遣していただいている富山県黒部市、福井県敦賀市、新潟県柏崎市の派遣元自治体を訪問しました。伊澤町長は各市長に面会して、町の復興のために職員を派遣いただいていることに感謝の言葉を述べ、双葉町の現状について説明しながら今後の継続についても強くお願いいたしました。

次ページへ続きます 

## 双葉町HP「町長の活動状況」から

### 双葉地方町村会、双葉地方町村議会議長会が要望活動を実施

10月3日

伊澤町長が会長を務める双葉地方町村会と双葉地方町村議会議長会では、復興庁、国土交通省、東日本高速道路（株）に対し要望活動を行いました。

復興庁、国土交通省に福島・国際研究産業都市（イノベーションコースト）構想の実現に向けた国際教育研究拠点の整備や教育環境の充実について、東日本高速道路（株）に2車線の対面通行で暫定的に運用している常磐広野ICから浪江IC間の4車線化と高速道路通行料金の無料化、来年3月以降の延長について強く要望しました。



### 双葉駅西側第一地区の復興再生拠点市街地形成施設事業安全祈願祭、起工式を挙行

10月1日

国、県、町の関係者の皆さまにご列席をいただき、双葉駅西側地区内において、JR双葉駅西側第一地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業安全祈願祭及び起工式を執り行いました。

伊澤町長は「元来居住されていた地区にかかわらず、帰還を希望する方や避難先との二地域居住を希望する方が誰でも集うことができ、公営住宅の整備を中核に、近接して居住コミュニティを形成できるコンパクトなまちづくりを図ることとし、今年度末に橋上駅舎が完成する双葉駅前を舞台に新たなまちづくりに取り組んでいきます」とあいさつを述べました。



# 双葉町民の避難状況（令和元年10月31日現在）

## 【都道府県別】（福島県外）

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	14	福井県	2	広島県	3
青森県	16	山梨県	14	山口県	1
岩手県	11	長野県	16	徳島県	-
宮城県	241	岐阜県	6	香川県	-
秋田県	12	静岡県	27	愛媛県	5
山形県	24	愛知県	4	高知県	-
茨城県	465	三重県	1	福岡県	8
栃木県	159	滋賀県	1	佐賀県	4
群馬県	36	京都府	9	長崎県	5
埼玉県	806	大阪府	6	熊本県	2
千葉県	176	兵庫県	3	大分県	6
東京都	346	奈良県	1	宮崎県	1
神奈川県	169	和歌山県	-	鹿児島県	14
<b>新潟県</b>	<b>139</b>	鳥取県	-	沖縄県	4
富山県	14	島根県	18	国外	6
石川県	11	岡山県	3	<b>合計</b>	<b>2,809</b>

(前月 2,808)

## 【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
福島市	242	鏡石町	10	三春町	23
会津若松市	47	天栄村	5	小野町	1
郡山市	679	下郷町	2	広野町	39
いわき市	2,183	只見町	2	楡葉町	6
白河市	185	南会津町	1	富岡町	4
須賀川市	65	猪苗代町	1	川内村	4
喜多方市	6	会津坂下町	11	葛尾村	1
相馬市	58	会津美里町	4	新地町	9
二本松市	18	西郷村	30	<b>合計</b>	<b>4,051</b>
田村市	14	泉崎村	7		(前月 4,066)
南相馬市	271	中島村	2		
伊達市	12	矢吹町	27		
本宮市	38	棚倉町	13		
桑折町	5	塙町	8		
川俣町	3	石川町	1		
大玉村	9	平田村	4		

避難者総数

6,860

(前月 6,868)



# 県外避難者の受入状況

## ■市町村把握分

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
新潟市	997	燕市	63	聖籠町	-
長岡市	214	糸魚川市	3	弥彦村	7
<b>三条市</b>	<b>75</b>	妙高市	5	田上町	-
柏崎市	557	五泉市	22	阿賀町	-
新発田市	148	上越市	44	出雲崎町	1
小千谷市	17	阿賀野市	31	湯沢町	7
加茂市	9	佐渡市	27	津南町	-
十日町市	15	魚沼市	6	刈羽村	36
見附市	16	南魚沼市	11	関川村	-
村上市	65	胎内市	43	粟島浦村	-
<b>合計</b>	<b>2,419</b>			<b>合計</b>	<b>2,419</b>

(9/30 2,426)

10月31日現在

区分	人数
1 公営住宅・雇用促進住宅等	21
2 借上げ仮設住宅	135
3 賃貸住宅・持家・親戚知人宅等	2,263
<b>1+2+3 (市町村把握分)</b>	<b>2,419</b>
4 病院	0
5 社会福祉施設	11
<b>合計</b>	<b>2,430</b>

(9/30 2,437)

問い合わせ

震災復興支援課 広域支援対策係

TEL 025-282-1732



## 郡山市からのお知らせ

## 福島県議会議員一般選挙 郡山市選挙区投開票結果

11月10日HP更新

## 郡山市選挙区の確定投票率

	男	女	計
有権者数(人)	130,668	137,838	268,506
投票者数(人)	46,007	49,617	95,624
棄権者数(人)	84,661	88,221	172,882
投票率(%)	35.21	36.00	35.61

## 郡山市選挙区の開票結果

	候補者名	党派	得票数
当	いまい 久敏	公明党	10,546
当	鈴木 ゆうき	自由民主党	10,298
当	神山 えつこ	日本共産党	9,761
当	てしがわら 正之	自由民主党	9,630
当	佐藤 のりやす	自由民主党	8,666
当	山口 のぶお	自由民主党	7,714
当	長尾 トモ子	自由民主党	7,710
当	しいね 健雄	国民民主党	7,190
当	佐久間 としお	国民民主党	6,064
当	山田 平四郎	自由民主党	6,016
	ひだ 義昭	社会民主党	5,829
	くぼき 豊	国民民主党	3,531
	たかはし 翔	無所属	1,297

按分切捨て票数	0
有効投票総数	94,252
無効投票数	1,372
投票総数	95,624
不受理票数	0
持帰り票数	0
投票者総数	95,624

問い合わせ

選挙管理委員会事務局

TEL 024-924-2461

# 「ふくしまで働こうin新潟2019」 就職相談会のご案内

東日本大震災に伴い福島県から避難されている方を対象に、福島県内での就職相談・帰還移住支援情報などの提供などのためのイベント「ふくしまで働こうin新潟2019」が開催されます。

新潟県内での就職相談も可能です。

## 開催日時

12月26日（木） 午後1時～5時  
12月27日（金） 午前10時～午後4時

## 会場

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター  
（新潟市中央区万代島6番1号）  
3階会議室303（12月26日）  
2階会議室201（12月27日）

※日によって会場が異なります。

## 内容

- ・福島県内、新潟県内でのお仕事相談
- ・帰還、移住支援の紹介
- ・「ふくしまの今」の紹介



【主催】厚生労働省・福島労働局・新潟労働局 【共催】福島県・新潟県・新潟市

## 【問い合わせ先】

事務局（厚生労働省委託事業受託団体）  
福島広域雇用促進支援協議会 **TEL** 024-524-2121

**問い合わせ**

震災復興支援課 広域支援対策係

**TEL** 025-282-1732

## 11月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
				14	15	16
				ひばり休み 浜通り配布		ひばり休み
17	18	19	20	21	22	23
		ひばり休み		ひばり休み 浜通り配布		勤労感謝の日 ひばり休み
24	25	26	27	28	29	30
	ひばり休み	ひばり休み		ひばり休み 浜通り配布		ひばり休み

### 問い合わせ

交流ルーム ひばり  
(総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari\_sanjo\_nyh@yahoo.co.jp

[運営時間] 日・水・金 午前10時～午後2時  
月 午前10時～正午

### 被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-22-2111	双葉町:双葉町役場いわき事務所 (いわき市東田町2-19-4)
浪江町	0240-34-2111	
双葉町	0246-84-5200	
郡山市	024-924-2491	

### 三条市に避難している 世帯数と人数(2019.11.13現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	18	45
原町区	4	7
南相馬市 計	22	52
浪江町	3	11
双葉町	1	3
郡山市	4	9
<b>合計</b>	<b>30</b>	<b>75</b>

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号  
Tel 0256-34-5511